

30年目の教育全国署名スタート!

道教委は6月5日、2021年度に南幌高校を募集停止、女満別高校と東藻琴高校を統合し町立の総合学科を新設、苫小牧工業定時制の学科再編整備、滝川高校など16校17学級の学級減を盛り込んだ「公立高等学校配置計画案」を公表しました。これは新たに策定された「これから高校づくりに関する指針」に則した最初の案となり、ですが、結局これまで同様に「募集停止」「統合」「間口削減」のオンパレードです。

大空町での統廃合・町立移管は、本来道が責任を持つべき地域の高校の存続を、町が肩代わりすることに他なりません。地域によって子どもたちの教育の格差が生じないようにすることはもちろん、厳しい町の財政のなかでも高校を残したいという町の信念に比べ、地域の高校を存続のために全力を尽くすことが道教委の使命です。高校の灯を消すことで過疎化に拍車がかかることがないようにすると同時に、地方の小規模校に十分な教職員数を配置することが求められています。

新指針でなにが変ったの? 相変わらずの高校配置計画案!

はばたき

道高教組札幌支部
札幌市中央区大通西12丁目
高等学校教職員センター3階)
TEL 011-271-5875
FAX 011-271-5895

今回の計画案で札幌石狩圏の高校配置はどうなるのでしょうか? 一昨年、昨年の計画と合わせてみると、3年間合計で18学級の学級減が提案されています。3年間で6学級規模の学校3校分の削減計画なので、札幌石狩圏では公立高校が毎年1校ずつなくなっていくイメージです。受験生にとって狭められていくことで、競争圧力に拍車がかかり、塾産業への依存度が高まり、塾に通う経済的余裕の有無によって合否が

| 石狩学区学級削減計画 3年で18学級減 | | | |
|---------------------|------|-----|----------|
| 2019 | 札幌東豊 | 8→7 | 1校1減 |
| 2020 | 札幌月寒 | 8→7 | 札幌北陵 8→7 |
| | 札幌手稲 | 8→7 | 札幌西陵 8→7 |
| | 札幌白石 | 8→7 | あすかぜ 8→7 |
| | 千歳 | 9→8 | 恵庭南 8→7 |
| | 丘珠 | 8→7 | 北広島西 8→7 |
| | 札幌清田 | 8→6 | 11校12減 |
| 2021 | 札幌東陵 | 8→7 | 札幌英藍 8→7 |
| | 江別 | 8→7 | 北広島 8→7 |
| | 札幌藻岩 | 8→6 | 5校6減 |
| | 札幌真栄 | 4→5 | 1校1増 |

6間口校3校分が消えていく

7月27日(金)に石狩地区公立高等学校校配置計画地域別検討協議会が開催されます。協議会は事前の申込が必要ですが、傍聴者にも発言が認められています。その場をアライバイツの場とさせないために、多くの方の傍聴を呼びかけます。少人数学級実現・教職員定数改善こそが問題解決の正しい道です。は7月22日から30年目を数える教育全国署名がスタートします。声をあげ続けることで私たちの要求を地道に国と

なによりもまず、地域や道民の声をしっかりと受け止めること、そしてあいかわらす「1学年4〜8学級を望ましい学級規模」と定めている新指針を即刻見直すことこそが求められます。

決まる度合いが強まります。本来、生徒数が減少するということは、予算を増額しなくとも教育条件を整備する絶好のチャンスであるはずで、18学級の削減をせずにクラスサイズを縮小したならば、すぐにも38人学級が札幌石狩圏で実現します。少人数学級実現のチャンスを生かすのか、無駄にするのか真剣な議論が必要です。

6学級規模3校分の教職員配置は、教諭約140名分に相当します。3年間で140名の教職員が札幌石狩圏の職場から消える計算となります。もう、「生徒数が減っているからしょうがない」で済ませることはできません。今回の高校配置計画は、子どもたちにとって、教職員にとっても何のプラスにならないことは明かです。

なによりもまず、地域や道民の声をしっかりと受け止めること、そしてあいかわらす「1学年4〜8学級を望ましい学級規模」と定めている新指針を即刻見直すことこそが求められます。

決まる度合いが強まります。本来、生徒数が減少するということは、予算を増額しなくとも教育条件を整備する絶好のチャンスであるはずで、18学級の削減をせずにクラスサイズを縮小したならば、すぐにも38人学級が札幌石狩圏で実現します。少人数学級実現のチャンスを生かすのか、無駄にするのか真剣な議論が必要です。

6学級規模3校分の教職員配置は、教諭約140名分に相当します。3年間で140名の教職員が札幌石狩圏の職場から消える計算となります。もう、「生徒数が減っているからしょうがない」で済ませることはできません。今回の高校配置計画は、子どもたちにとって、教職員にとっても何のプラスにならないことは明かです。

決まる度合いが強まります。本来、生徒数が減少するということは、予算を増額しなくとも教育条件を整備する絶好のチャンスであるはずで、18学級の削減をせずにクラスサイズを縮小したならば、すぐにも38人学級が札幌石狩圏で実現します。少人数学級実現のチャンスを生かすのか、無駄にするのか真剣な議論が必要です。

なに!?! 「資産は全部見せよ」だって?!

「資産は全部見せよ」
「なに!?!」

「虚偽が判明したときは、全部を一括で返金いたたく」。そもそも金の延べ棒のある家庭が申請するはずはありません。「みせしめ」「いじめ」を連想する人も多いのではないのでしょうか。
多くの学校で奨学金を担当する教諭はごく少数です。十分な事前説明もなく、支援機構から滝のように流れてくる手続き変更の連絡。以前からある有利子・無利子の貸与制奨学金の事務手続きだけでも膨大な事務量なのに、さらに担当者に追い打ちをかけます。私たち教職員は「生徒のため」を思って懸命に業務に携わります。しかし、この奨学金を返済できないで自己破産する卒業生は急増し、2016年度は3451人と過去最多になりました。担当する先生たちの中には、「自己破産者を生み出すために一生懸命作業をしているようにつらい」との声も聞こえてきます。残業が常態化し超勤問題がクローズアップする中で、教職員の業務の見直しが叫ばれています。そもそも奨学金事務は学校が担わなければならない業

問題だらけの給付制奨学金制度!

「虚偽が判明したときは、全部を一括で返金いたたく」。そもそも金の延べ棒のある家庭が申請するはずはありません。「みせしめ」「いじめ」を連想する人も多いのではないのでしょうか。
多くの学校で奨学金を担当する教諭はごく少数です。十分な事前説明もなく、支援機構から滝のように流れてくる手続き変更の連絡。以前からある有利子・無利子の貸与制奨学金の事務手続きだけでも膨大な事務量なのに、さらに担当者に追い打ちをかけます。私たち教職員は「生徒のため」を思って懸命に業務に携わります。しかし、この奨学金を返済できないで自己破産する卒業生は急増し、2016年度は3451人と過去最多になりました。担当する先生たちの中には、「自己破産者を生み出すために一生懸命作業をしているようにつらい」との声も聞こえてきます。残業が常態化し超勤問題がクローズアップする中で、教職員の業務の見直しが叫ばれています。そもそも奨学金事務は学校が担わなければならない業

務なのでしようか。
受益者負担「自己責任」など、新自由主義がばらまくイデオロギーは、異常な高学費、強引な返済計画に多額の滞り、奨学金のローンを化を押し広げながら、貧困と格差を蔓延させてきました。そんななかで私たちの強い運動の末、やっと生まれた給付制奨学金です。誰も安心して学べる制度へ、一刻も早く転換させなければなりません。

6月末の夏季ボーナス支給に際して闘争・平和カンパをお願いしたところ多くの方々からご協力頂きました。この紙面にてお礼申し上げます。

お寄せいただいたカンパは、賃金権利改善のとりくみや平和運動・「はばたき」の発行などに活用させていただきました。ありがとうございます。

金の延べ棒あるわけないべ!

Aブロックは6月22日(金)に札幌駅近くの居酒屋で、4分会10名の参加で実施しました。まず、全教共済の学習会をし、その後、今年度の再任用の状況・超勤に関する勤務時間把握の方法・各種研修会の案内・署名カンパの呼びかけ等学習と討論を30分ほど行いました。今回の参加者は平均年齢が高く、皆さん既に共済に加入している方ばかりで新たな加入とはなりませんでしたが、今後自分たちの職場で折あることに伝えていこうと決意を新たにしました。職場の状況の交流では、やはり超勤・多忙の現状が熱く語られ、皆口々に「教員の数を増やすこと」「少人数学級を実現すること」こそが現状の克服につながる熱心



Aブロック会議 全教自動車保険学習会 丘珠高校分会 丸山 稔

Aブロックは6月22日(金)に札幌駅近くの居酒屋で、4分会10名の参加で実施しました。まず、全教共済の学習会をし、その後、今年度の再任用の状況・超勤に関する勤務時間把握の方法・各種研修会の案内・署名カンパの呼びかけ等学習と討論を30分ほど行いました。今回の参加者は平均年齢が高く、皆さん既に共済に加入している方ばかりで新たな加入とはなりませんでしたが、今後自分たちの職場で折あることに伝えていこうと決意を新たにしました。職場の状況の交流では、やはり超勤・多忙の現状が熱く語られ、皆口々に「教員の数を増やすこと」「少人数学級を実現すること」こそが現状の克服につながる熱心

今年も賑やかに控えています! 恒例の春のブロック会議と交流会 職場を離れても交流・学びを止めません!

Aブロック会議 全教自動車保険学習会 丘珠高校分会 丸山 稔